

HIKIKOMORI 

ひきこもり ピアサポートセンターみえ

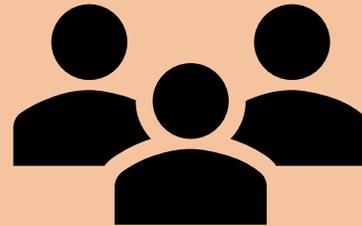
三重県 子ども・福祉部 地域福祉課

開設に至った背景

今まで一度も支援を
利用したことはない

当事者本人	51.3%
家族	37.7%

令和6年度 三重県ひきこもりに関する実態調査
(当事者・家族アンケート結果より)



話をじっくり聴いてほしい

相談者に共感し、
同じ目線に立って、
寄り添ってほしい

支援につながるための窓口の多様化

『ひきこもりピアサポートセンターみえ』とは

ひきこもり状態にある方や、そのご家族の方が、「悩みを聞いてほしい」、「今の気持ちを話したい」と思われた時、『ひきこもりピアサポートセンターみえ』にお電話してみてください。この電話は、同じ経験をした“仲間”として、ピアサポーターがあなたの不安や気持ちに寄り添い、これからのことを一緒に考えるための窓口です。あなたが「新たな一歩」を踏み出すきっかけになってもらえたら・・・ピアサポーターが、あなたからのお電話をお待ちしています。



受付日時

水・木・金

13時から16時まで

※祝日、お盆、年末年始は除く



KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 三重県支部
みえオレンジの会へ委託

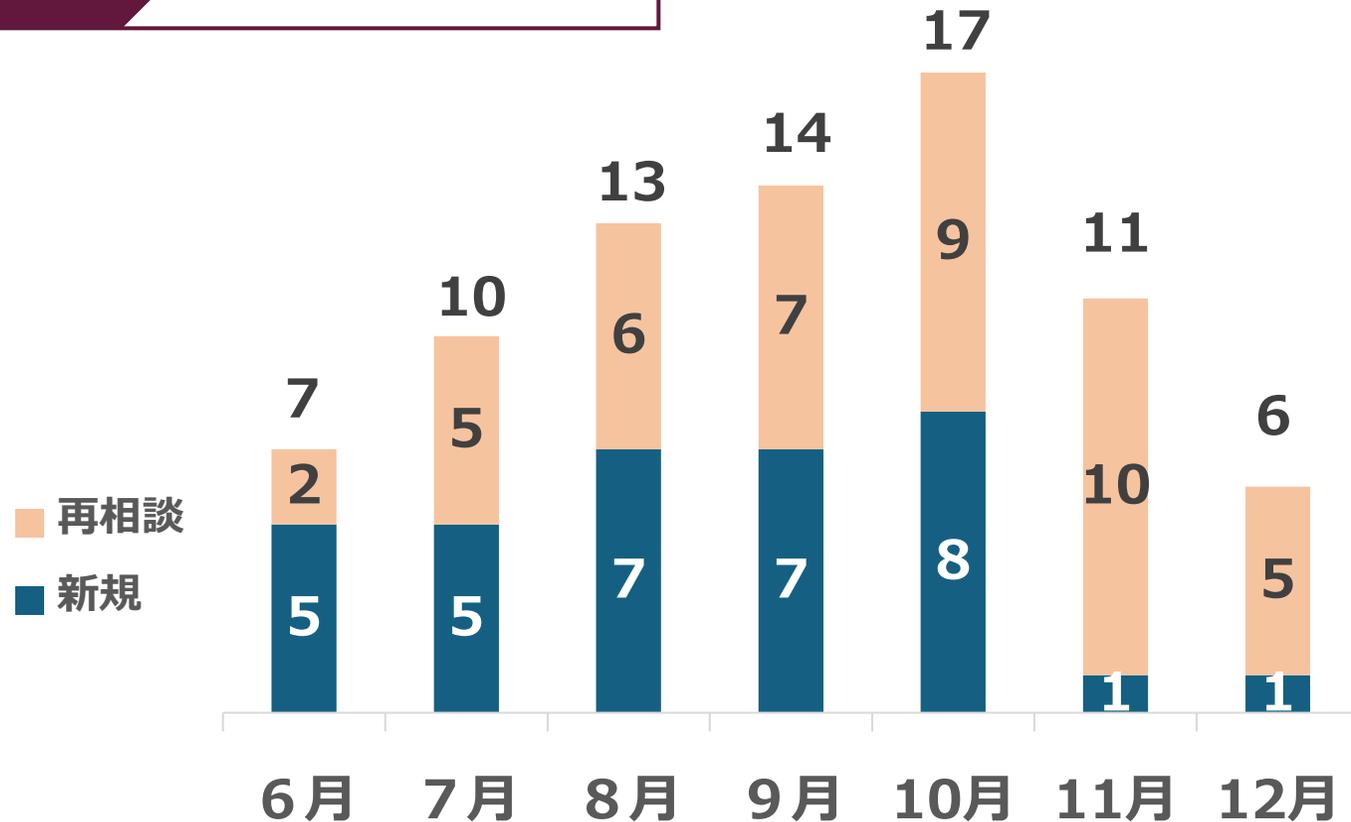


ひきこもり経験者、ひきこもり家族経験者である
ピアサポーターが対応する電話相談窓口

相談の受付状況

図 1

相談件数の推移



78件 (新規 34件、再相談 44件)

相談者 (新規 34件) のお住まい

7件 津市

5件 四日市市

3件 鈴鹿市

2件 松阪市、亀山市、伊賀市

1件 桑名市、志摩市、紀北町

ほか 不明、県外

図2 相談者の属性

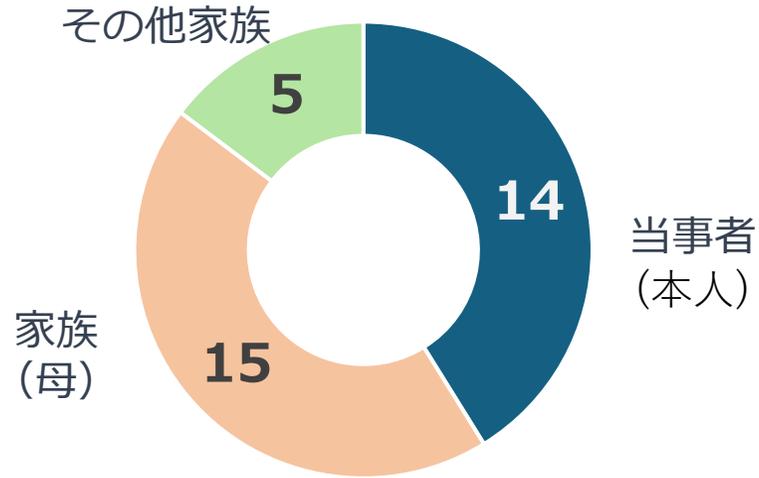


図3 相談者の年齢

※新規 34件の内訳

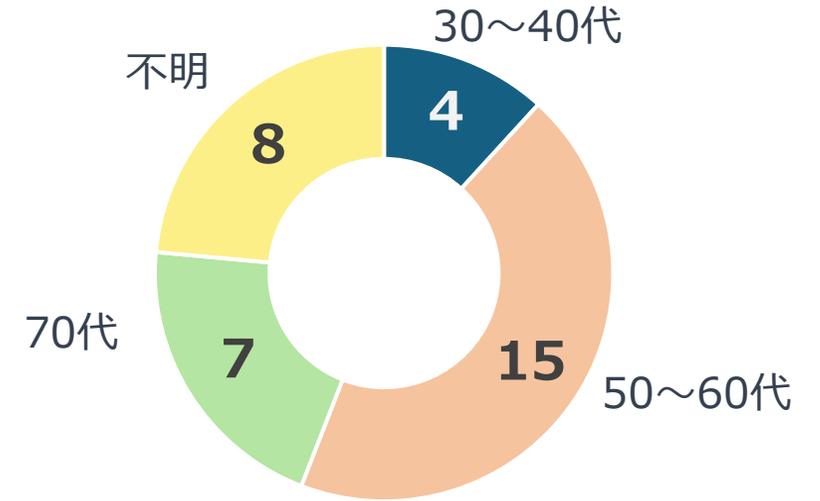


図4 当事者本人の性別

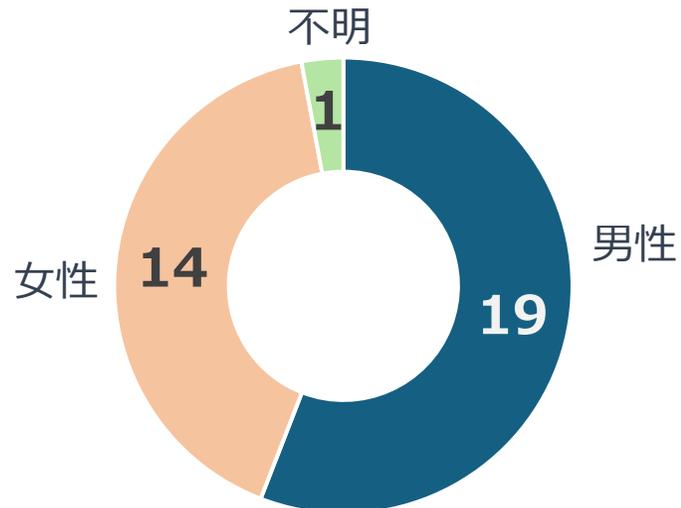
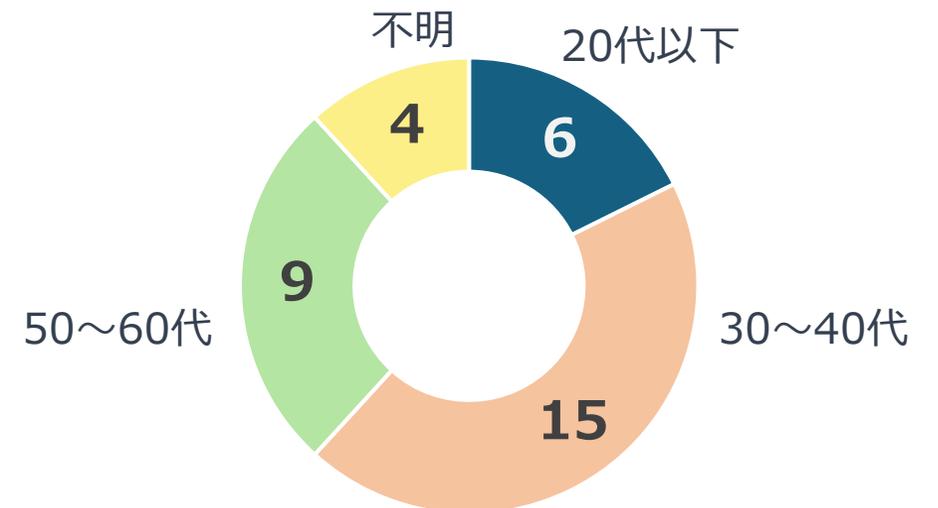


図5 当事者本人の年齢



相談の主訴

当事者

- うつを治して元気になりたい…ひきこもりから立ち直り、将来を楽しみたい… (50代・女性)
- 仕事を辞めてから1年半の間ゴロゴロと過ごしている…居場所を教えてほしい… (50代・男性)
- ひきこもり生活からどうやって抜け出したのかを知りたい… (50代・女性)
- 人間関係がうまくいかないのがつらい…親が過干渉で困っている… (30代・男性)
- 寂しい…話し相手をしてほしい… (60代・女性)
- 人の気持ちに寄り添う仕事がしたい (男性)

家族

- 仕事を辞めてひきこもっている子どもに振り回され、ほとんど疲れた…どう対応したらよいか… (60代・女性)
- 子どもがひきこもって25年になる…ひきこもりについて教えてほしい… (60代・女性)
- 大学卒業後にひきこもる孫に何とか就職してもらいたい… (70代・女性)
- ひきこもり状態の妻のことで不安を感じる… (男性)
- 父親である自分は、本人から避けられている…話ができるようになりたい… (70代・男性)
- 本人がいるとできない話がしたい… (70代・女性)

定例会（月1回）の開催

- 相談内容、対応状況の情報共有とふりかえり
- リファー案件の確認
- 事業の連携調整

など

